

令和2年度：居宅介護支援センター瑞寿苑事業報告

1. 居宅サービス計画書を作成するにあたってご利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で、住み慣れた地域で自立した生活を送れるようご利用者の立場に立った居宅サービス計画書を作成し支援を行なった。
2. 主任介護支援専門員を中心に、随時、対応困難ケースの事例報告を行い担当者が一人で対応するのではなく複数の職員が関わるよう努め、必要時地域包括支援センターの協力も得ながら、公正中立を確保し対応を行った。また、新規ケースについての情報の共有を行い、連携対応に努めた。
3. 瑞穂野地区内外の地域包括支援センターから介護予防プランの受託を積極的に受け、地域包括支援センターと協働し支援を行なった。
4. 様々な事情を抱えているご利用者に対して、冷静かつ適切な判断や行動がとれるよう施設内外研修へ積極的に参加し、援助技術の向上を図ると共に、各種制度や地域のインフォーマルサービスの熟知に努めた。また、定例の施設内カンファレンスを行い実践に活かした。また、ケアマネジメント技術の向上に向け、定期的に管理者による評価や助言を受けた。
5. 特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受入れ、人材育成への協力を行なう体制を整えている。令和2年度は1名の受け入れ依頼があり対応を行った。

利用者利用状況

事業所：居宅介護支援センター瑞寿苑

期 間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

	要介護 利用者数	要支援 利用者数	合計人数	備 考	
				内新規利用者数	利用終了者数
4月	149	19	168	3	3（入所1、終了1、死去1）
5月	151	20	171	5	5（入所3、死去2）
6月	153	20	173	6	5（入所3、死去2）
7月	150	21	171	4	8（入所3、死去5）
8月	137	25	162	1	1（死去1）
9月	134	27	161	5	2（死去1、終了1）
10月	142	20	162	4	1（入所1）
11月	142	24	166	3	1（入所1）
12月	146	20	166	6	2（入所1、死去1）
1月	144	21	165	4	3（死去3）
2月	142	21	163	5	6（死去5、終了1）
3月	140	25	165	1	4（入所1、終了1、死去2）
計	1,730	263	1,993	47	41